

令和8年度入学予定者向け
プレントランス・ガイダンス

学生生活サポート について

学生支援センター

●学生支援センターの主なサポート

学生支援センター

課外活動支援

- 学生運営委員会
- クラブ ● 同好会
- サークル
- アルバイト紹介
- ボランティア活動



生活支援

- 奨学金 ● 学生寮
- スクールバス
- 学生駐車場の利用

障がい学生支援

- 授業等での合理的配慮
- 支援者の手配
- ノートテイクの養成

● 学生サポート担当

保健センター

- 健康診断
- 学校感染症についての窓口
- 健康相談/教育
- 応急手当

● 学校医 ● 看護婦



学生相談室

- 悩み相談
(対人関係・性格など)
- 居場所の提供
- 心理テスト

● カウンセラー



学生サポートフロア

- 個別スペース
- 学習スペース
- 学習サポート

● リメディアル教員(国語・英語)



この他に、学生ピアサポートやトレーニングルームも

1.奨学金制度 奨学金の詳細



- ① 本学独自の奨学金
- ② 日本学生支援機構の奨学金
- ③ その他、外部団体等の奨学金



詳細はQRコードをご参照ください。

1.奨学金制度 奨学金情報は「UNIPASS」で



奨学金情報は、入学後に学生用ポータルサイト



でお知らせします。

こまめにチェックを
お願いします



2. 課外活動の紹介



- ▶ 体育会 20団体(クラブ・同好会)
- ▶ 文化会 19団体(クラブ・同好会)
- ▶ サークル 14団体
- ▶ 学生運営委員会
- ▶ 新規の同好会やサークルの設立も可能



3. 学生寮・下宿の紹介



- ▶ 学生寮は全部で6か所(女性限定2か所)
- ▶ 寮費は月額3万円～5万円弱(半年分一括前払)
- ▶ 入学手続きを済ませた方を対象に、入寮選考を実施(遠方の方を優先)
- ▶ 大学近隣に詳しい不動産会社や、女性限定マンションの紹介も可能



4.通学について スクールバス



- ▶ 堺・三国ヶ丘・中百舌鳥・新金岡方面からのスクールバスあり
- ▶ 利用は事前の定期券・乗車券の購入が必要
- ▶ 共通運賃（乗車券）片道520円
- ▶ （定期券3種類）3か月:4万9千7百円、6か月:6万1千8百円、1年:11万9千9百円

4. 通学について 駐車場利用等



- ▶ 学生用駐車場あり
- ▶ 自動車・バイク・自転車での通学が可能
- ▶ 学生駐車場の利用は事前登録制
- ▶ その他、電動自転車シェアサイクルの駐輪場を学生駐車場内に設置(有料)

5. 学習サポート

- ▶ 先輩学生PIATAによるサポートあり
- ▶ 国語のリメディアル教育あり(任意参加・無料)
- ▶ その他、スケジュール管理支援などの学習サポートあり

6. 多様な学生のサポート 合理的配慮の提供



- ▶ 規則に基づいた「合理的配慮」を提供します。
- ▶ 合理的配慮とは、障害のある人が他の人と平等に社会参加できるようにするために必要な環境の変更や調整を行うことです。
- ▶ 対象は、体や心の障害により、授業や大学生活生活で継続的に困難を受ける方

6. 多様な学生のサポート 授業配慮について



- ▶ 授業配慮は優遇措置ではなく、主体的、積極的な授業参加等が求められます。
- ▶ 授業の内容等がそれぞれ異なるため、全ての授業で希望通りの合理的配慮が提供できるとは限りません。
- ▶ 双方の対話による合意形成に努めます。

7. 性の多様性に関する基本指針



- ▶ 本学は、人間の多様性を尊重することのできる豊かな人間性を育む大学として、「性の多様性についての基本方針」を以下のとおり定め、誰もが安心して過ごせるキャンパス環境の実現に努めます。
- ▶ (1) 性自認や性的指向にかかわる諸決定は、個人の意思と選択を尊重します。
- ▶ (2) 教育・研究上あるいは社会通念上必要のない場合は、性別の確認や性別による区別は行いません。
- ▶ (3) 多様な性のあり方が尊重される環境づくりに努めます。
- ▶ (4) 性自認や性的指向などにかかわる性の多様性の尊重を促進する啓発を行います。
- ▶ (5) 性の多様性にかかわる個人情報の保護および守秘義務の遵守を徹底します。

8.健康・メンタルサポート



- ▶「保健センター」による健康サポート
・看護師が常駐。
- ▶「学生相談室」によるメンタルサポート
・有資格の心理カウンセラーが常駐。
・相談内容は守秘されます。



9.大学生・短大生になる皆さんへ 「自己管理の必要性」

- ▶自由な時間が増える一方で、
- ▶自己管理が苦手な学生は、授業に遅刻したり、課題提出が遅れたりしがち
- ▶スケジュール帳やアプリを使って計画的に行動する習慣、自己管理能力を身につけよう

9. 大学生・短大生になる皆さんへ 「モチベーションの自己維持」

- ▶ 「何を学ぶか」「どんなキャリアを目指すか」といった目標を自分で考える必要がある
- ▶ 明確な目標を持ってない場合、学業へのモチベーションが下がることも
- ▶ 目標達成のためには、何を、どのようにすればよいのか計画を立て行動する

●さいごに 困ったときの相談窓口



- ▶ なんでも、
ご相談ください

学生支援センター
072-956-9956
* 9時～17時30分

学生相談室
072-956-9957
* 9時～17時30分